

会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会議名	第7回高松市創造都市推進懇談会（U40／第3期）
開催日時	平成30年5月25日（金） 18時30分～19時10分
開催場所	高松市役所11階 114会議室
議 題	（1）第2次高松市創造都市推進ビジョンについて （2）今後のスケジュールについて （3）その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	徳倉会長、坂口副会長、大美副会長、桑村委員、児島委員、 笹川委員、田中祐委員、谷委員、宮井委員、若宮委員、渡邊委員
市職員	藤本、小瀧、永木、末澤、森、住吉、美濃
事務局	田井部長、西岡課長、佐野補佐、三浦係長、松下
傍聴者	0人（定員5人）
担当課および連絡先	産業振興課 創造産業係 839-2411

審議経過及び審議結果

1 開会

（事務局から開会の挨拶）

2 議題（1）第2次高松市創造都市推進ビジョンについて

議題（2）今後のスケジュールについて

【会長】

本日もどうぞよろしくお願いいたします。今日は、upTAKAMATSU の会合もあり、2本立てとなっておりますが、出来るだけコンパクトにして進めたいと思います。

早速ですが、事務局から「第2次高松市創造都市推進ビジョン」について、昨年度からの変更点を中心に説明をお願いします。

（事務局から「第2次高松市創造都市推進ビジョン」について説明）

【会長】

続いて、「今後のスケジュール」について事務局から説明をお願いします。

（事務局から今後のスケジュールについて説明）

審議経過及び審議結果

【会長】

今の事務局からの報告で、気になった点がある方はいますか。

いなければ、私から何点か質問します。

まず、**配付資料**中に8月に「まち戦メ切」とありますが、これに向けて我々はどのような動きをとれば良いのでしょうか。というのも、これから今年が初年度となる4つの事業は、upTAKAMATSUで実施する上で、ある程度見えてはいるもののはっきりとは方向性が定まっていない。工芸ウィーク事業については、8月は準備期間中であり、パラ陸上事業についてもチラシを作成・配布して選手又は関係者から意見をいただくことは8月より後になります。現状、事務局や市の中で、U40の事業の位置付けがどのように変化してきているのでしょうか。我々がどのような動きを取れるかわからないが、市からの要望なり、この事業をどのようにしていきたいのかという位置付けがあれば教えてください。

【事務局】

御質問の内容についてですが、**配付資料**の「第2回懇談会」の箇所をご覧ください。「第2回」の予定といたしましては、「高松市創造都市推進ビジョンの実績報告」と「来年度の方向性について」を議題に掲げております。この「第2回懇談会」を7月開催予定とさせていただいたのは、先ほどの説明でも申しあげたとおり、例年8月にまちづくり戦略計画の提出締切がございますので、平成31年度の事業の在り方の方向性について議論をさせていただきたいと考えております。会長の御指摘のとおり、U40プロジェクト事業につきましては、今年度初めて実施する事業であり、8月の段階では未実施の事業もありますことから、そのあたりの方針を今後、市として正副会長及び各事業リーダーと議論をしながら決めさせていただきたく思います。今年度、事業を実施していく中で色々と課題等も出てくるのが予想されますが、それらを解消しながら検討していきたいと考えております。

【会長】

承知しました。

あともう1点、**配付資料**中の「事業報告会」ですが、資料中は懇談会で開催することとなっているが、第3期委員の中には11月に任期が終了する方もいます。しかしながら、補助金を受けることや、任期にとらわれず事業をしっかりと実施するための担保としての両方の側面からupTAKAMATSUを設立するわけですが、事業報告会については懇談会とupTAKAMATSUとが共同で開催する形になるのでしょうか。例えば、懇談会が開催し、upTAKAMATSUを呼ぶ形になるとか。仮に、upTAKAMATSUが開催するのであれば、市職員は発表しないことになる。通常、事業を進めていく上では、誰が何をするという役割分担があると思うので、今のうちにどっちが主体でやっていくのか、それとも両方でやっていいのか、という事をジャッジしておけば、最初から、「〇〇を準備しておいたのに意味がなくなった」といったことが防げると思ったのでお聞きしました。

【事務局】

只今の御質問の回答ですが、現在、事務局としては、「懇談会の場にupTAKAMATSUのメンバーをお呼びして開催する」形を想定しております。より具体的な形につ

きましては、正副会長及び各事業リーダーの皆様と協議しながら決めていきたいと考えております。

【会長】

私がした質問以外で、皆さんの方から質問はよろしいでしょうか。無いようですので、懇談会については閉会したいと思います。

（閉会）